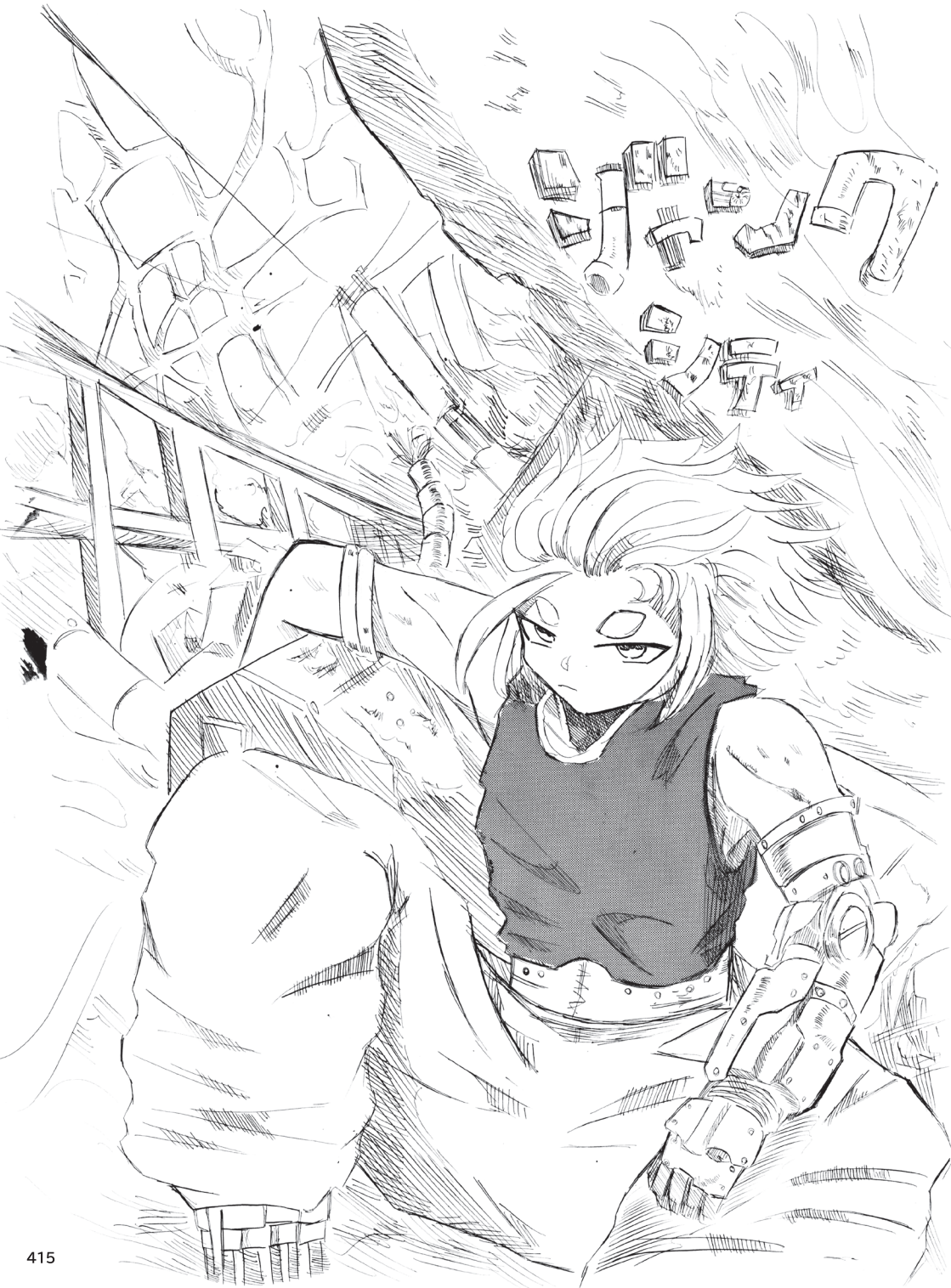




政府が秘密裏に行なった実験計画により生み出された魔物がいた

その桁外れた戦闘力からた名づけられた名前は

逃走した「魔人」は

世間一般に情報が流出

国家社会

実馬

不安

倫

こわい

やばい

国民の不安が募る中、

「魔人」は、野望を持ち

成功後身柄の確保を試みるも

失敗

# イフリート

破壊の限りを

尽す

【ポイント】主人公と敵を対比させて表現しました。





みんな

行ってくる。

メオ



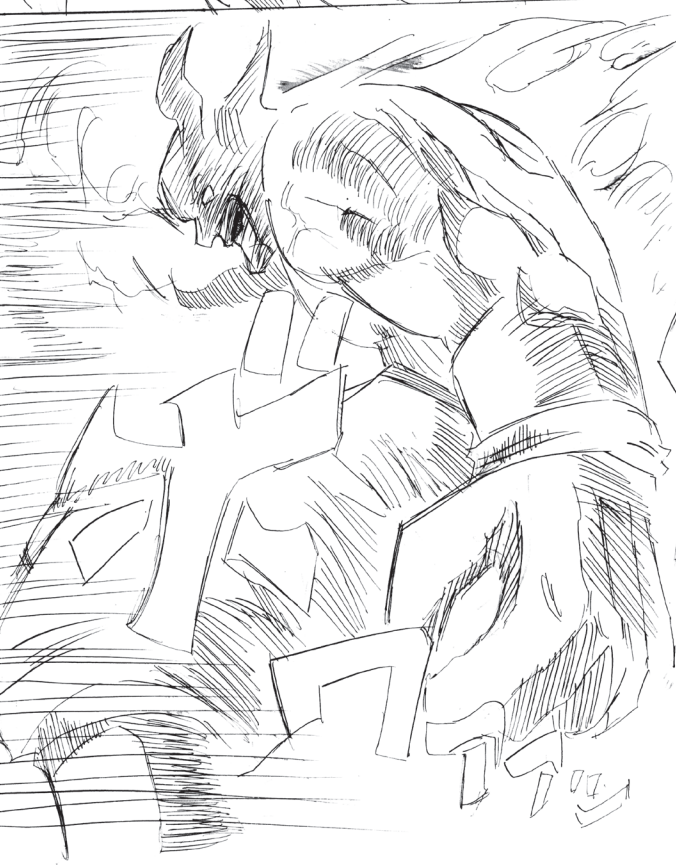
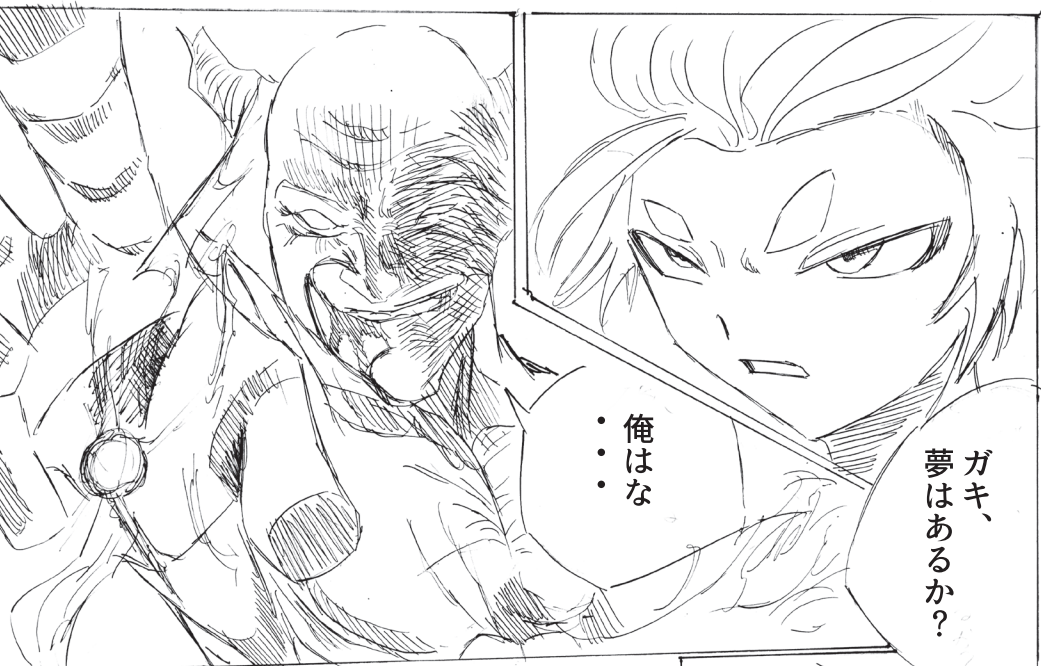
ニヒッ

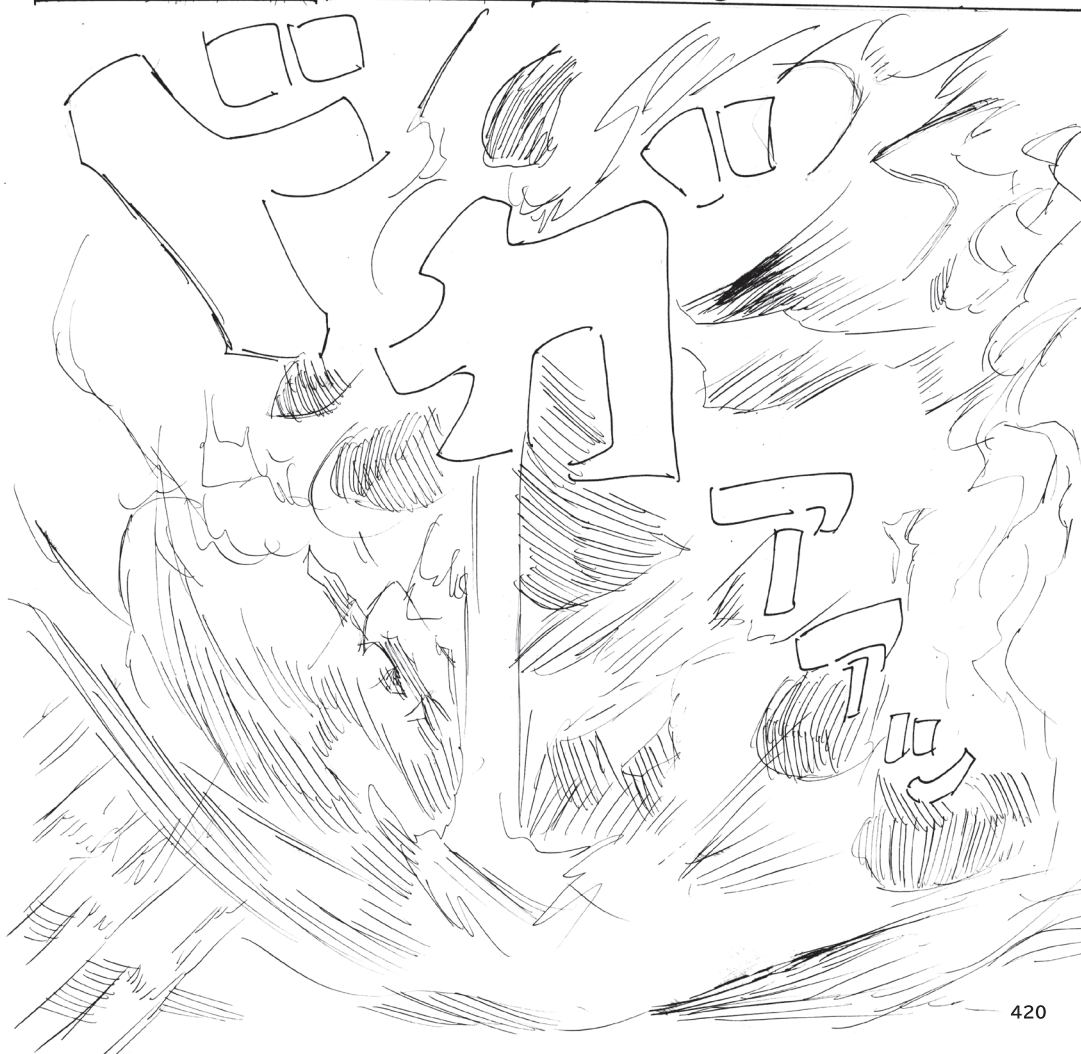
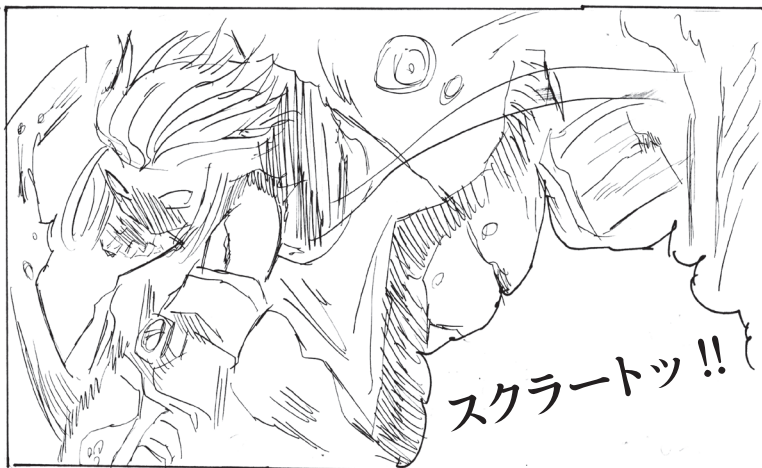
ほおう。

久しく  
楽しみ  
だあ。

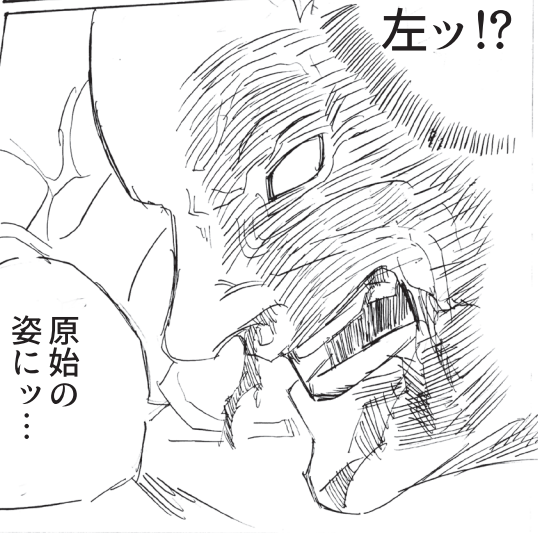
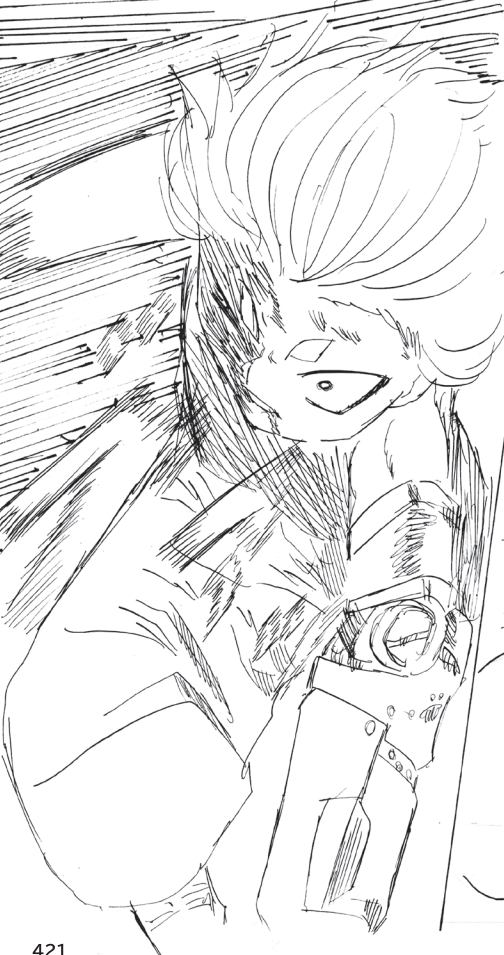
まあまあ  
かな。













人を殺して世界の  
理を壊す？

ましてや  
原始の姿だと？

思い通りには  
行かないぞ。

所詮は  
人間か。  
なにも分かって  
いない。

やはり  
お前は  
...





思い  
上がるなよ

一度創り直して  
シンブルな世界を  
創ると言っ  
て  
いるんだ。

だからお前らは  
邪魔だ。  
消えてもらうぜ。



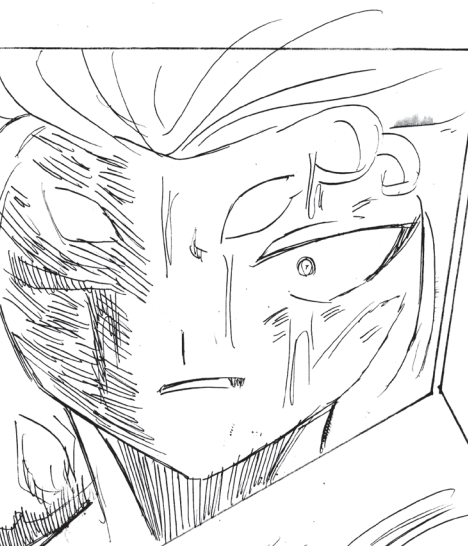


所詮、戯言だ

人間が  
どんな正義や  
理想を掲げようが

あんなの  
見たことない  
まずいぞ  
.....





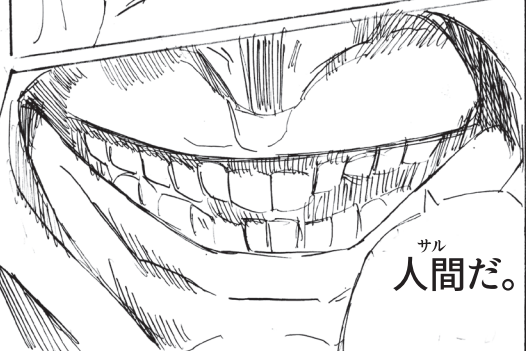
火力が  
上がって  
——。



さっきから  
言わせてりや  
・・・

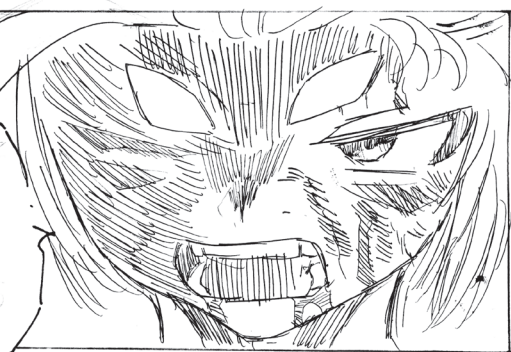


やっぱり  
所詮は



サル  
人間だ。





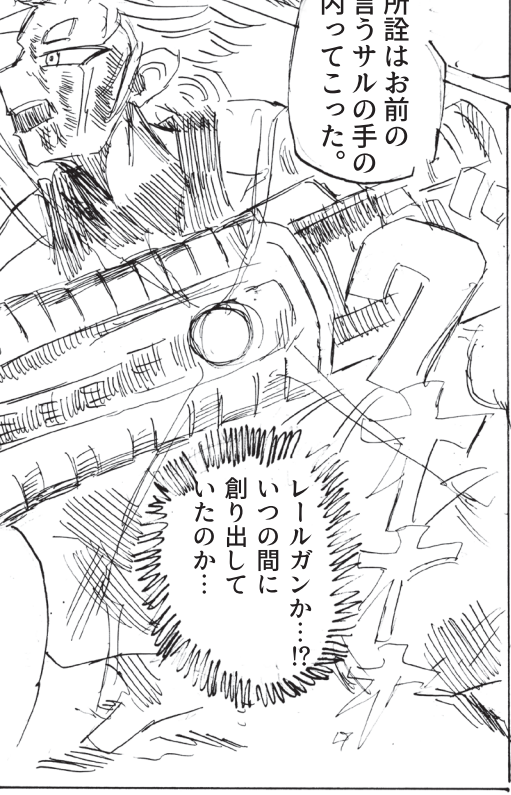
履き違えるなよ



ひと  
人間を貶して  
勝ったつもりで  
いるのかしらんが  
結局は

お前も人間から  
生まれ堕ちたんだ。

所詮はお前の  
言うサルの手  
内ってこった。



レールガンか…!?  
いつの間に  
創り出して  
いたのか…

イフリート  
お前を

ここで  
壊す!!



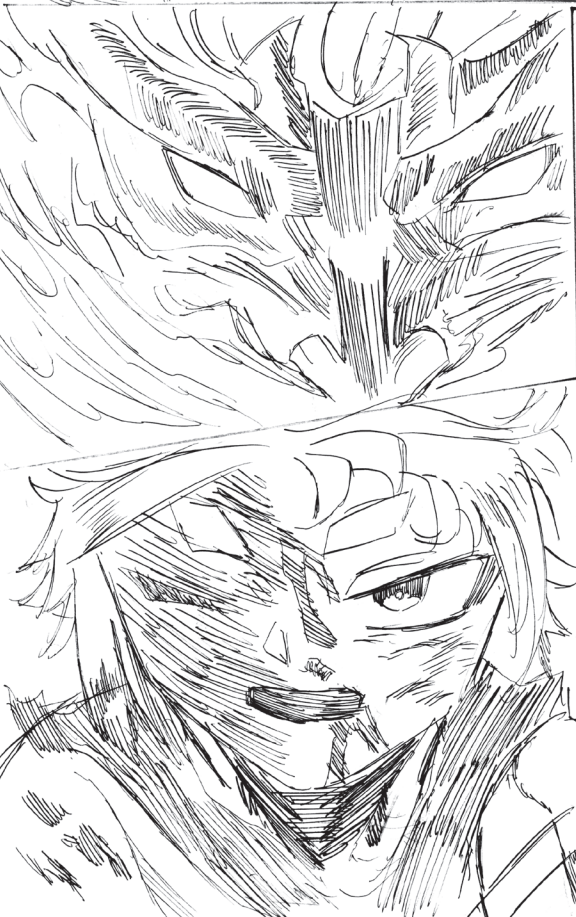


サル  
人間と魔人ッ！  
どちらの正義が  
勝つかッ！

今、分かるぞッ！！



溜まっ  
たッ！！

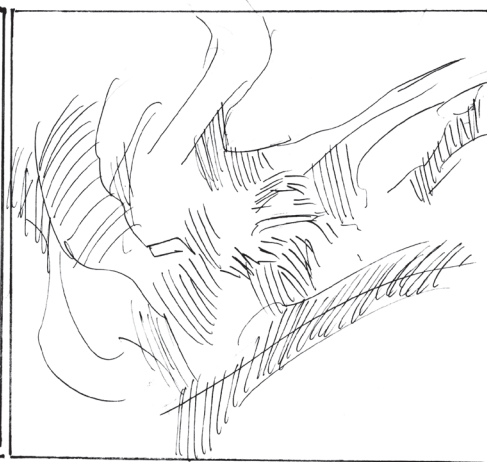
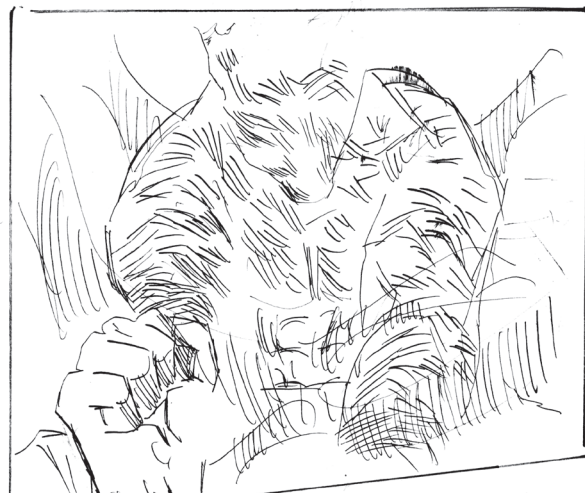


最大火力



炎の鎮魂歌

フレイム・レクイエム



END

勝人<sup>ひと</sup>  
ち間  
だの





★  
◆  
ーテーマ「ソウゾウ」ー

しめほどねむい主による

よなかに頑張って描いた

たぶん表紙からは予想のつかん

こんとろーる不能の物語

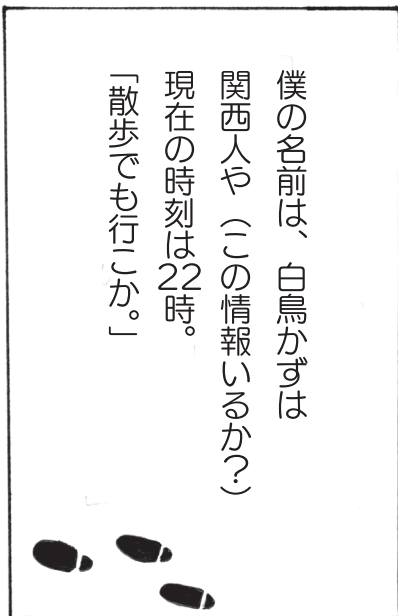
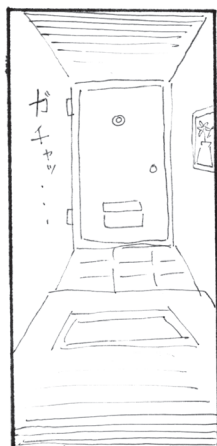
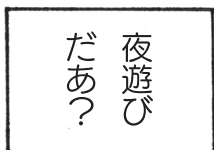
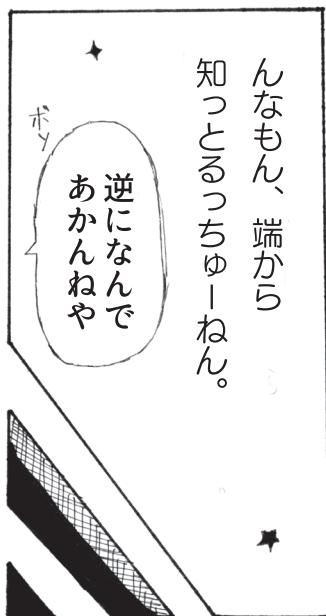
↓ んわ ————— ☆

追記) 主は漫画をあまり読みません。

けど頑張って描いたから見てね



製作：酢肉寿司







僕はしばらく  
人なし繁華街を  
歩いていると  
どこかしらで  
見覚えのある、  
僕と同じ白髪  
赤目の少女に  
出合ったんや。



「誰やったっけ？」

分かると  
思ってたん  
けどな。

結局、

どこの世界線でも  
弟が私を思い出す  
ことは

あらへんのか

…ン

サン…

サン！

本名とか…  
教えてくれ  
はったり…？

ええよ

関西弁？

えっと…

白鳥サン！

あとちよい

ムニャ

ムニャ

起きて？！

私の名前は

「白鳥」とは

どこにでもおる

漫画家や。

今 ええとこ

やったのに…

よう分かった。  
でも待って

あと5分。

来てますよ

誰が？

新しい  
マネージャーが。

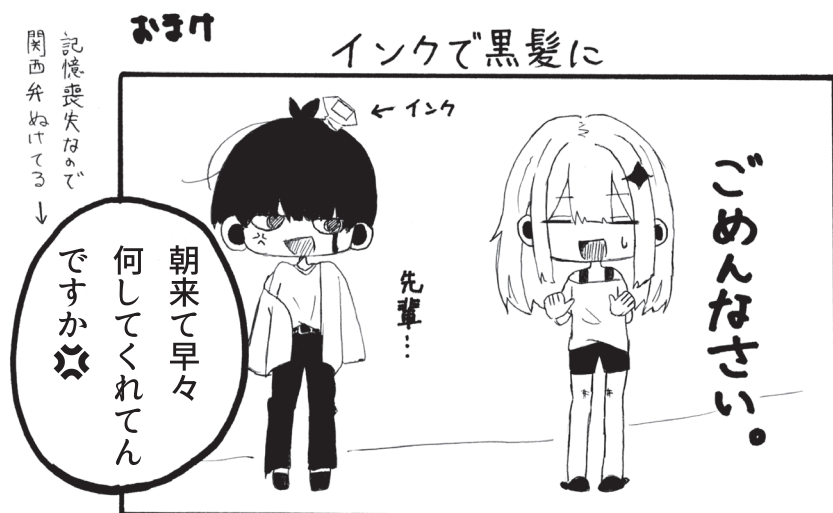
今日からお願いします

END...



# —解説—

実の主人公は白鳥かずは・・・  
ではなく、白鳥こととはでした。  
彼女はソウゾウ力豊かな  
漫画家で、記憶喪失の  
弟に思い出してもらう  
べく、日本中に名を  
轟かせるのであった。

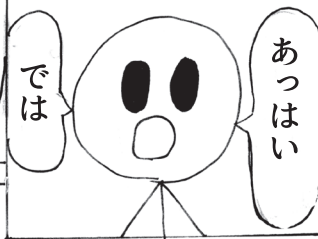


【コメント】読んでいて面白かったです。夜に街へ出掛ける空気感も素敵です。漫画で描いた人と現実で出会ったらという物語の前置きに特に共感します。これを1話にしてこの先どう転がっていくか、連載作品にしたリドラマで観てみたいと思いました！

※心の中  
ス・スミマセン  
アッ・・・



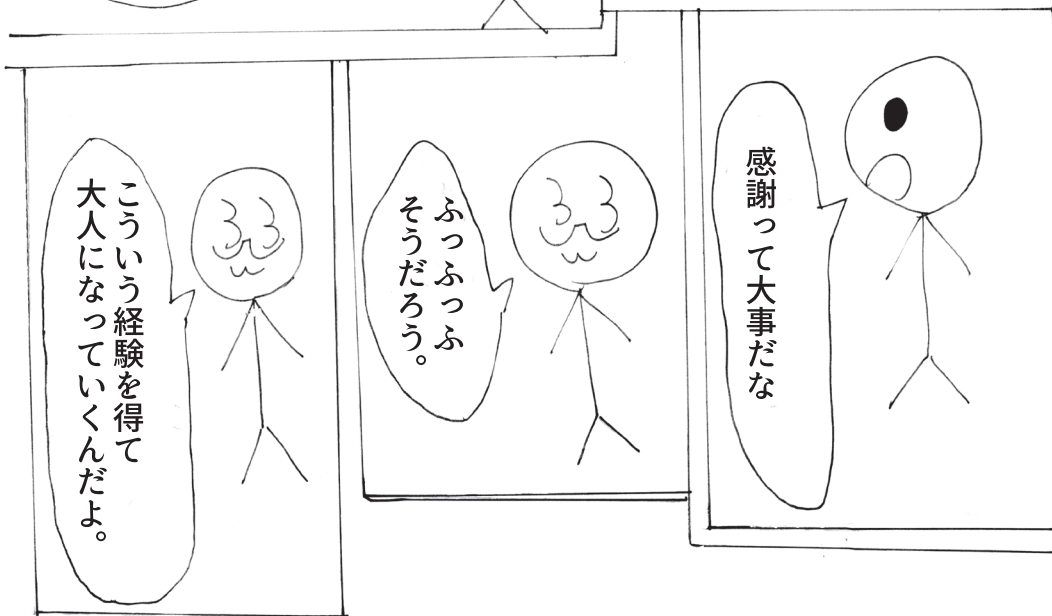
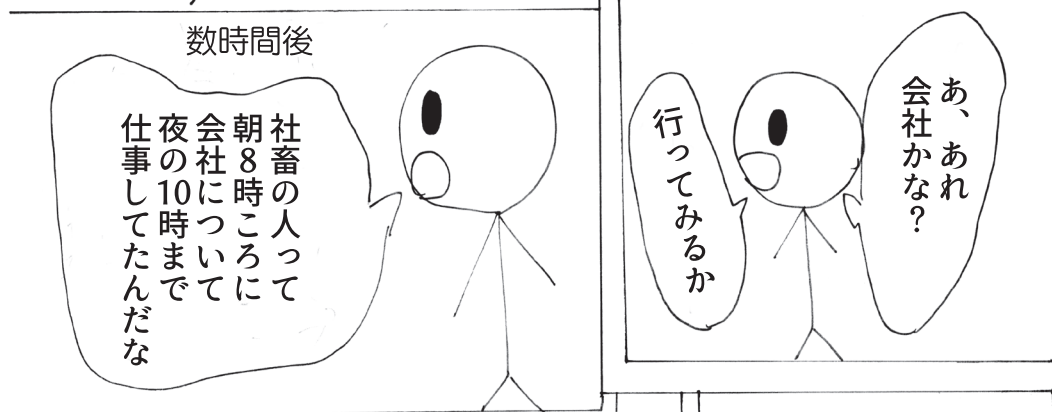
ワープしてもらおうよっ!

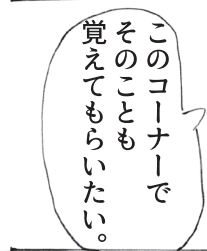
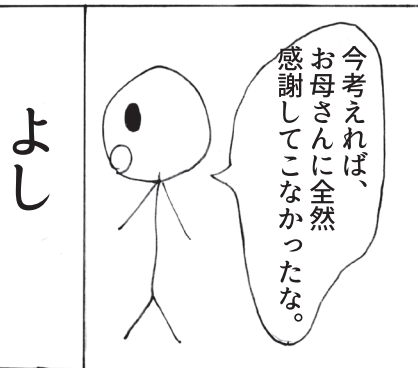






数時間後





よし



うん。もう少しだけ

ん？やるのかい？

いやもう少し

最後が

よかったのかい？

数時間後…

よろしく

うん

どこに行くか決まっているのか

うん。知れたよ

気持ち、知れた？

いいの。お母さんの気持ち知ってみたかったから

主婦だなんて

でもさ

洗濯物とか畳んだりすっごい大変だった

買い物いったり

すっごい大変だった



分かったなら  
君も仕事に  
つくことだな

そうでしょう？

やっぱり職業につくって  
大変なんだな

そっか…

それは、  
教えることが  
できないな

何故それを!!

じゃあね

じゃあ  
またいつか

☆おわり

【コメント】 いろいろ職業を経た後にお母さんの仕事を体験する、という流れはとてもおもしろかったです。  
あとは、それぞれの職業を実際に体験している絵も見てみたかったです。

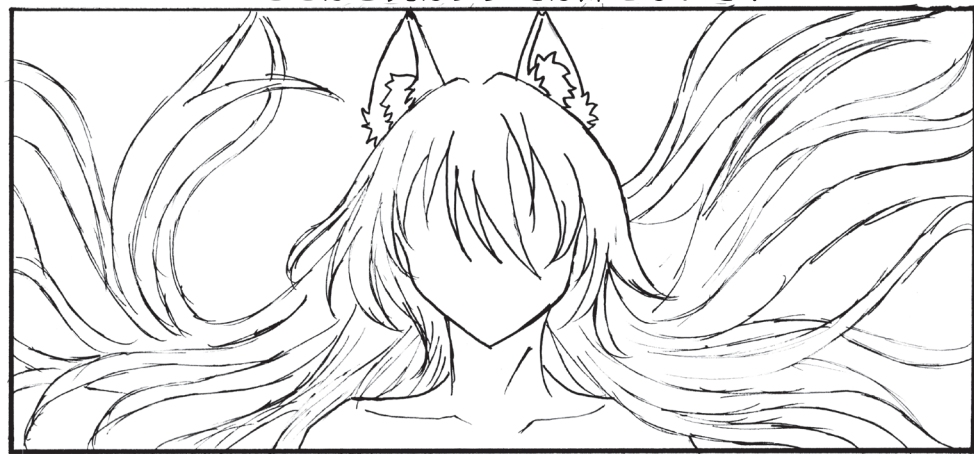


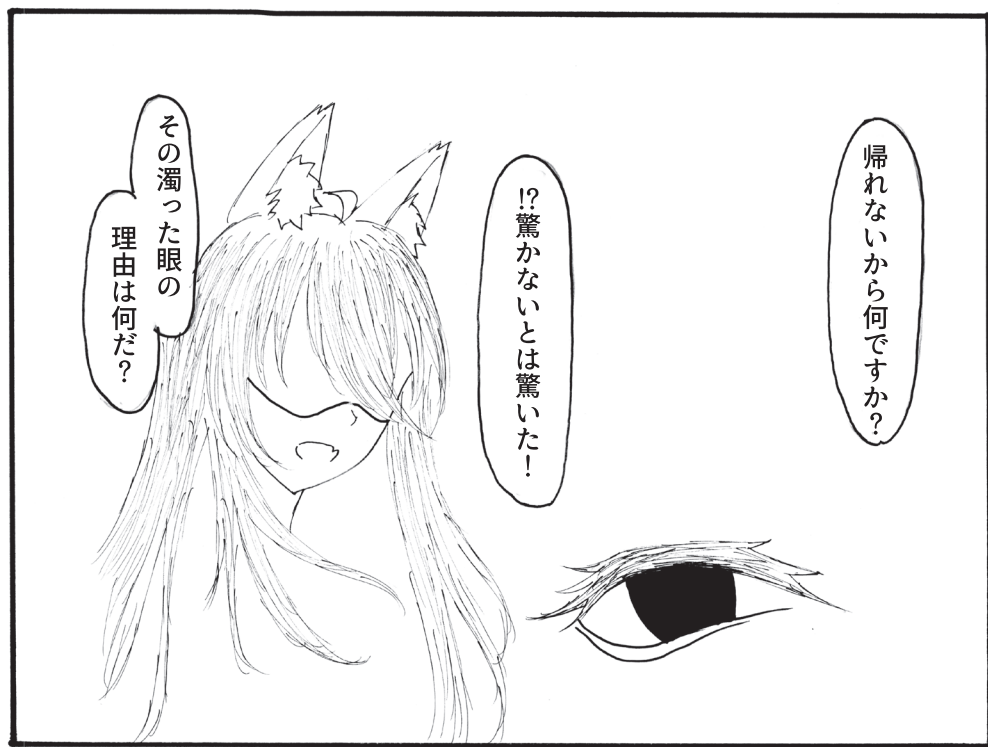


寒気の正体、俺の目を見な、



ここから先はタダでは帰せないぞ？





宵闇に”ひとり”と”ひとつ”

この世から消えたいです

じゃあ!!



次に向かおう？

と手を繋がれて

ジゴクも2人次第



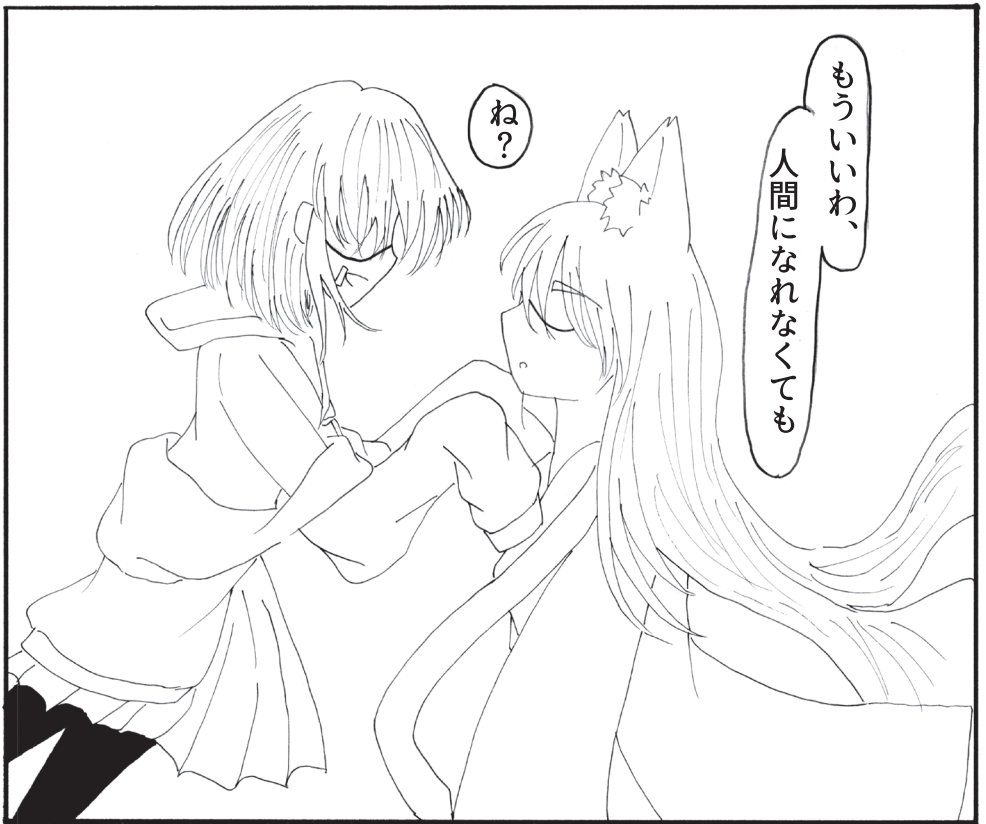
散々な人生を呪いながら  
いっしょに歩いて行こう？





この手離して  
生まれ変われたら  
次こそ幸せに…

なあってな？  
ほら、  
さっさと行けよ







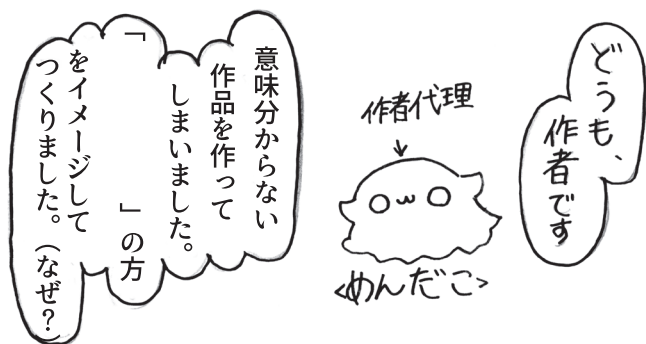
もうおしまいだよ。  
残念だね、俺じゃなんとも  
できないからさ。



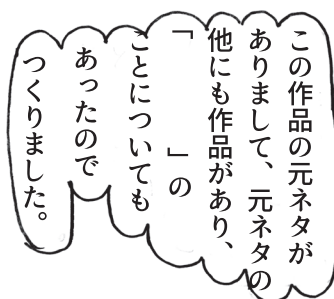
でも鳥が鳴くからもう  
お帰りよ

—終—

あとがき



パクって  
ないから  
大丈夫ですよ !!



《終わり》



来年もやるかもしれないです。  
よろしくお願いします !!

読んでくれてありがとうございました !!

1w1♡